

 長野高校 1 学年 SGH 通信	<h1>十世知るべきや</h1>	青のファイルにまとめましょう 第 13 号 2017 年 9 月 1 日 (金)
--	------------------	--

9 月から SGH 活動が本格的に始まります。SGH 通信「十世知るべきや」の題字も、孔子の時代風の字体で書道の佐藤充先生が書いてくれました。（ありがとうございました。）勉強に班活に忙しい時期ですが、SGH 活動にも主体的に取り組みましょう。

11 月 27 日のフィールドワークへ向けて～SGH 関連活動予定

日時	クラス・対象者	内容	説明
9 月 9 日 (土) 土セミ	全クラス	個人テーマ発表 フィールドワーク企画 グループ決め (1)	SGH 総合、英プロ 100 分×2 コマを予定
9 月 11 日 (月) SHR	全クラス	0909 ワークシートを SGH 係へ提出 (係は SHR 終了後ただちに SGH 推進室へ提出)	ワークシートに書かれた希望を まとめ、翌日の授業で仮グルー プを先生から提示します。
9 月 12 日 (火) 授業	127 組	グループ決め (2) 最終調整 フィールドワークへ向けたグループワーク (班長決め、グループ課題と FW 先検討)	・授業教室は、パソコン室もし くは LL 教室。授業までに教室 に名簿を掲示するので確認して
9 月 13 日 (水) 授業	3456 組	Google 使用 (アカウント準備) フィールドワーク先を Spreadsheet に入力	移動すること。
9 月 22 日 (金) テスト終了後	対象者のみ	フィールドワーク候補先 報告 (入力) 締め切り	間に合わないグループは、テス ト後、話し合いを持ちましょう。
10 月 3 日 (火) 授業	127 組	フィールドワークアポ取り グループディスカッション (グループ課題に関するディスカッション。各 自、新聞・雑誌記事などの情報を持ち寄る。)	新聞・雑誌記事などの情報を集 めておこう。 事前に、班長会あり。
10 月 4 日 (水) 授業	3456 組	Google 使用 (アカウント準備)	
10 月 20 日 (金) テスト終了後	全員	依頼書 (下書き)・封筒・計画書作成	30 分程度を予定
10 月 24 日 (火) 授業	127 組	RESAS (地域経済分析システム) 講習 グループディスカッション (リサーチ方法分担について)	事前に、班長会あり。
10 月 25 日 (水) 授業	3456 組	リサーチ・Google 使用 (アカウント準備)	
11 月 22 日 (金) テスト終了後	全員	質問用紙作成 リハーサル	1 時間程度を予定 参考 インタビュー実践事前準備

11 月 27 日 (月) 終日 フィールドワーク

夏休みにやること（再掲）～9月9日・発表会

『夏休みは、新聞や課題図書を読みながら、また日常生活の中で自分の研究テーマを何にしようか意識し続けて下さい。』（「夏休み帳」タイプの課題でなく、「自由研究」タイプの課題です。）

選択キーワードA(以下の語から、1つを選んで報告)

スポーツ・食品・農業・生産財・林業・科学・技術・自然・環境・教育・歴史・文化・宗教・芸術・医療・健康・地域・子ども・観光

選択キーワードB(以下の語から、1つを選んで報告)

貧困 飢餓 健康福祉 教育 ジェンダー 水 エネルギー 労働・経済 産業・技術革新 平等社会
持続可能社会 生産・消費 温暖化 海洋資源 自然資源・森林資源 平和 協働

9月9日の土セミにやること（事前準備が必要です。）

①夏休み前に決めたキーワードを元に自分の研究テーマを考えておきます。

（テーマが提出したものと違うジャンルに変わっていても構いません。）

①個人研究テーマ発表（10） 裏面の仮グループで実施(8名)

付箋に、名前・研究テーマ・課題設定理由*（のキーワード）を書き、A3用紙に貼る。

その後、課題設定理由をひとりずつ発表。

*課題設定理由を述べるときは、具体的な言葉を引用したり、きっかけとなる記事・本・TV番組を引き合いに出し紹介する方法があります。

例) 私が現在興味を持っているのは、「都会に住む人の田舎への参勤交代（時期限定強制移住）」です。そう考えるようになったのには、**3つ理由**があります。

1つ目は、養老猛さんの「一番たいせつなこと」という著書の中で、〇〇という言葉が・・・

2つ目は、8月17日の信濃毎日新聞の生活面に、△△という記事が・・・

3つ目は、インタビュー実践で、筑波大学の田中先生が□□という話を・・・ 参考にしてみてください。

② ディスカッションI・「研究テーマの相違点を見つけ4人ずつの班に分かれよう」（10）

③ ディスカッションII・（4人の班で）「フィールドワーク企画用紙を作成しよう」（15）

④ 移動・休憩（15） 「フィールドワーク企画用紙」を見て興味のあるテーブルに座る。

⑤ 個人の研究テーマを仮グループ内で発表（10） *①と同じ作業

⑥ ディスカッションIII・個人の研究テーマの相違点を見つけ4人ずつの班に（10）

⑦ ディスカッションIV・4人の班で「フィールドワーク企画用紙」作成（10）

⑧ ワークシート記入・「希望するFW先」「そこで解決を目指す個人の課題（個人の研究テーマ）」（15）

*この日にフィールドワーク企画用紙を、SGH係は廊下に掲示して下さい。

*ワークシートは、それを参考にして、月曜のSHRで提出してもいいです。

（このワークシートの希望を元に、次回授業でフィールドワーク班を提案します。次回授業では、その班での活動に入ります。希望人数が多い場合、著しい偏りが有る場合は、その場で調整を行います。）

以下のものを担当教員が準備します。

A3用紙・大きめ付箋（Dis①③で使用）・FW先提案用紙（A4・色付き） 裏面にグループ名簿